

平成30年度  
放課後等デイサービス高須あづみ  
事業所自己評価表

職員数が少ないため、平成31年1月末に職員間で話し合い合議の上で評価を行った。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか。	○			・制度上問題のない広さである。 ・活動を行う上では工夫が必要だが、広すぎると別の難しさもあるため問題のない広さであると考え。
	②	職員の配置数は適切であるか。	○			・1日の利用者が10名を超えることはほぼなく、定員10名に対し適切な配置数であるとともに十分個別の支援が可能な人数である。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか。		○		・既存の建物を改装して利用していることもあり、十分とは言えない。 ・現状ではバリアフリーが必要な対象児童が在籍していないが、ニーズがあった場合には対応を行う必要がある。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか。	○			・朝礼は全員参加し、前日の振り返りを行っている。改善が必要なことを話し合い、当日には反映させている。 ・月間の目標を定め、会議で月ごとの振り返りを行い、必要に応じて翌月の目標に持ち越し、改善・工夫を行っている。
	⑤	保護者向け評価表を活用評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者当の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	○			・保護者向けの評価で出てきた課題については段階的に取り組んでいる。 ・保護者支援に対してはニーズが確認されたため、2019年度から取り組む。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか。	○			・公開済み。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			○	実施していない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○			・法人内の児童発達支援センターで行われる研修に定期的に参加するとともに、同センター主催のフォーラムにも必ず参加している。 ・事業所外の研修についても積極的に情報提供を行い、参加しやすい環境を整えている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			・日々の朝礼時に前回の活動時の児童の様子を報告し合い、対応を検討している。支援の内容等もその都度保護者に伝える。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。		○		・類似した（WSCと関連のある）アプリケーションを使用しているが、全員には実施できてない。 ・定期的に医療機関での受診や検査を勧めている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			・活動内容は主な担当者が決めるが、全員が活動プログラムの会議に参画し、意見を出し合うようにしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			・職員が週ごとにローテーションで活動を組むため、それぞれの特色が出た活動になっている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を細やかに設定して支援しているか。	○			・長期休暇では立地を活かして公共交通機関を利用した外出活動を組んだり、調理活動を取り入れたりするなど、変化をつけている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			・予め個別の対応が必要になることが想定される場合には、計画に「必要に応じて個別の対応」と盛り込んでいる。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	○			・朝礼で打合せを行うとともに、SSTにおける各職員の役割、児童に対する見せ方についてその都度より詳細な打ち合わせを行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	○			・翌朝の朝礼で前日の振り返りを行い、必要な変更を加えるようにしている。

	17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			・各児童の記録を欠かさず行っている。個別支援目標に対する達成度もその都度確認している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	○			・モニタリングを行うとともに、保護者からの要望、相談によって内容を変更することもある。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○			・SSTをメインに行っている放課後等デイではあるが、必要に応じて運動遊びを自由時間に取り入れたり微細運動を活動に取り入れるなど工夫を行っている。 ・ガイドラインの存在を指導員全員が把握していなかったため、改めて確認する必要があった。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○			・児発管単独か、ケース担当と児発管の2名で参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○			・送迎時に簡単な情報共有を行ったり、トラブル発生時には連絡をしたり、もらったりしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	該当なし	該当なし	該当なし	・医療的ケアが必要な利用者が現状ではないが、利用があった際は個別で連絡体制の書類を作成する。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○			・利用開始前に様子を見に行ったり、利用開始後も連携を取るなどとしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	該当なし	該当なし	該当なし	・小学校低学年を対象としているため、該当する利用者がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	○			・同法人の児童発達支援センター内の研修に参加したり、様子を見に来てもらうなどしている。
関係機関や保護者との連携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか。		○		・すでに放課後児童クラブを利用している児童も多く、事業所内では改めてそのような機会は設けていない。 ・下校の早い日や休校日の活動では地域の公園、施設等は積極的に利用している。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○			・代表者が出席し、情報を共有している。
	28	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			・送迎時に活動の様子を伝えたり、学校や家庭、放課後児童クラブでの様子を聞いたりしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。		○		・今年は未実施。 ・児発管が広島県主催のペアレント・トレーニングの研修を受講している。2019年度より実施予定である。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			・契約時に説明するとともに、運営規程は建物入口にも自由に閲覧できるようにしている。 ・実費負担がある際は同意書を得ている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			・メール、電話、直接来ていただくなどして、可能な限りの対応を行っている。 ・保護者からの依頼があった際は休所日でも相談の時間を設けている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。		○		・現状では親の会などが主催する講演会等の情報提供を行っている。 ・昨年度の保護者へのアンケートでは保護者会に関しては「不要」との意見あり。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			・苦情受付窓口の設置、伝えやすい雰囲気づくり等に取り組んでいる。 ・掲示方法に課題があるかもしれない、工夫を行う。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			・毎月、前月の活動の報告を写真付きで行っている。
保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			・契約時に説明するとともに、運営規程は建物入口にも自由に閲覧できるようにしている。 ・実費負担がある際は同意書を得ている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			・メール、電話、直接来ていただくなどして、可能な限りの対応を行っている。 ・保護者からの依頼があった際は休所日でも相談の時間を設けている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。		○		・現状では親の会などが主催する講演会等の情報提供を行っている。 ・昨年度の保護者へのアンケートでは保護者会に関しては「不要」との意見あり。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			・苦情受付窓口の設置、伝えやすい雰囲気づくり等に取り組んでいる。 ・掲示方法に課題があるかもしれない、工夫を行う。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			・毎月、前月の活動の報告を写真付きで行っている。

仕等	③⑤	個人情報に十分注意しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・鍵付きロッカーでファイルは保存する、事業所内でも定位置から動かす場合は管理者の許可を取るなどしている。</li> <li>・個人情報の持ち出しが必要な場合には、持ち出し前の確認、返却後の確認を2名で行うようにしている。</li> </ul>
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・適宜個別で、イラスト、文字などを使いながら各児童の理解しやすい方法で情報を伝えるようにしている。</li> <li>・保護者に対してもメールやメモ、連絡帳などで後から確認できる方法で情報を伝えるようにしている。</li> <li>・出席予定については毎月提出をしてもらうが、保護者自身が確認できるよう控えを配布している。</li> </ul>
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関われた事業運営を図っているか。			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状では特にそのようなイベント等はない。保護者や利用者からのニーズがあれば検討する。</li> </ul>
非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種マニュアルは策定しているが、保護者への周知が不十分。</li> </ul>
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期休みを利用して年2回実施している。</li> <li>・今年度はすでに1回実施済み。</li> <li>・避難訓練も実施し、掲載したが、保護者アンケートでは把握していない保護者が多かったため、工夫が必要。</li> </ul>
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を行っているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待相談の窓口となる職員が県主催の研修を受けるとともに、その内容を実践を含んだ研修として共有するなどしている。</li> </ul>
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	該当なし	該当なし	該当なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状では身体拘束が必要な利用者はいない。</li> <li>・飛び出してしまう児童もいるため、その際の対応を支援計画に記載する、マニュアルを整備するなどの対応が今後必要。</li> </ul>
	④⑫	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・指示書を提出してもらうとともに、必要に応じて保護者に事前に内容（食材等）を知らせて確認してもらっている。</li> </ul>
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットを作成し、ファイリングするとともに職員がすぐに関覧できるようにしている。</li> </ul>

# 平成30年度 放

作

下記の各項目について、「はい」「どちらと意見等もあればご記入下さい。

		チェック項目
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが確保されているか。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。
	③	事業所の設備等、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされているか。

適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が分析され、対応できるよう、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されているか。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。
	⑥	障害のない子どもと活動する機会があるか。
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。

保護者への説明等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、誠意ある対応をしているか。また、その対応は迅速で適切であるか。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。
	⑭	個人情報に十分注意しているか。

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか。
	⑱	事業所の支援に満足しているか。

※一部、回答が空欄だったため、合計100%にな

# 課後等デイ 保護者による 「もいえない」「いいえ

はい	どちらとも いえない	いいえ
(% )		
71	29	0
100	0	0
38	50	12



100	0	0
100	0	0
12	68	21
100	0	0
88	9	0
91	9	0

12	59	29
68	29	3
91	9	0
94	6	0
100	0	0

62	29	9
65	35	0
65	32	3
85	15	0

：らなかった項目もある

# サービス高須あづみ

## 評価

「いえ」のいずれかにをお願いします。また、ご

### ご意見

- 既存の建物なので何とも言えないが、もう少し広くても良いのではないか。
- とてもきれいだと子どもが言っている。
- 活動の様子を見る機会がないのでよく分からない。
- 限られたスペースを視界よく工夫して確保してくれていると思う。
- 小学生には少し狭いような気がする。

- 素晴らしい先生方がそろっていると思う。
- 配置数や専門性に関してかなり良いと思う。

- すっきりと工夫して整理されていると思う。
- 配慮はなされていると思うが、最初の入り口（フェンス）の上部の鍵にもう手が届く子が多いので、もう少し高さがあれば良いと思う。

- その時々合った課題を一緒になって考えてくれるのでありがたい。
- 要点をまとめ、分かりやすく作成・計画してくれている。
- かなり細かく分析されていて良いと思う。

- ねらいをもって様々な活動を工夫して考えられていて、とても素晴らしいと思う。
- いろいろとプログラムされていて家庭ではできないししない事もあり良い。

- 公園や図書館ではあると思うが、他はよく分からない。

- 常に丁寧にされていると思う。

- 迎えの時にこちらが聞けば様子を教えてくれるが、積極的にはない。
- 迎えの際に様子を話してくれたり、連絡ノートでも丁寧に書いてくれるので、色々な状況や思いを伝えやすいし、アドバイスをもらえて支えになっている。
- 親の方からも色々と話をするが、新たな気づき

- 悩んだ時に面談の時間を取ってしっかり話を聞き、助言をもらえて感謝している。
- いつも適切に助言をもらえていると思う。助かっている。

- 利用できる期間が決まっているので、親同士のつながりができる機会があればよかったと思う。
- 時間に追われて、保護者同士で話す機会がない。
- よくわからない。

- 苦情はない。
- 子どもがあづみで過ごす中で、本人が困っている様子を見極めて、どう自分で乗り越えていけるか対応してくれてありがたい。迅速に対応してもらっているので自信を持ち直せていると思う。
- 苦情はしたことがないので分からないが、いつも丁寧、迅速に対応してもらっていると思う。

- 迎える時に子どもの様子を話してくれることを今後もお願いしたい。貴重な相談の時間になっている。
- 丁寧にしてくれている。
- 細かい配慮が多く感謝している。

- 活動を見学する機会があればと思うが、子どもが集中できなくなってしまうかもしれない。
- とてもよくできていると思う。

- 確実にできていると思う。

• お便りできちんとされていることが分かる。

• 詳細が分からない。  
• しているかが分からない。  
• 避難訓練をしたかどうかは分からないが、常日頃されているだろうと思う。

• 行くまでに少し抵抗がある様子だが、行けば楽しんで帰ってきている。  
• おやつ代を払っているのに食べていない時があるので、その際は持ち帰らせてほしい。  
• とても楽しく通っている。  
• 時々、先生と話したこと、友だちとの出来事などを話してくれる。活動で作った物を自分で作ってみる事もある。  
• 行きたくないと言うことが多くなったが、行くとなんか楽しんでるように思う。

• 満足している分、継続的な利用が可能であればと思う。  
• 子供の成長が目に見えて分かるので通わせてよかった。  
• 将来につながる大切なスキルを活動を通して学ばせてもらっている。  
• これからも子どもに力をつけてもらいたいし、親も教えてもらったことを家で頑張ってい

100

100

100



100

100

100

100

97

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100